

SEKISUI

SEKISUI製品をお選びいただきたい
もうひとつの理由があります。

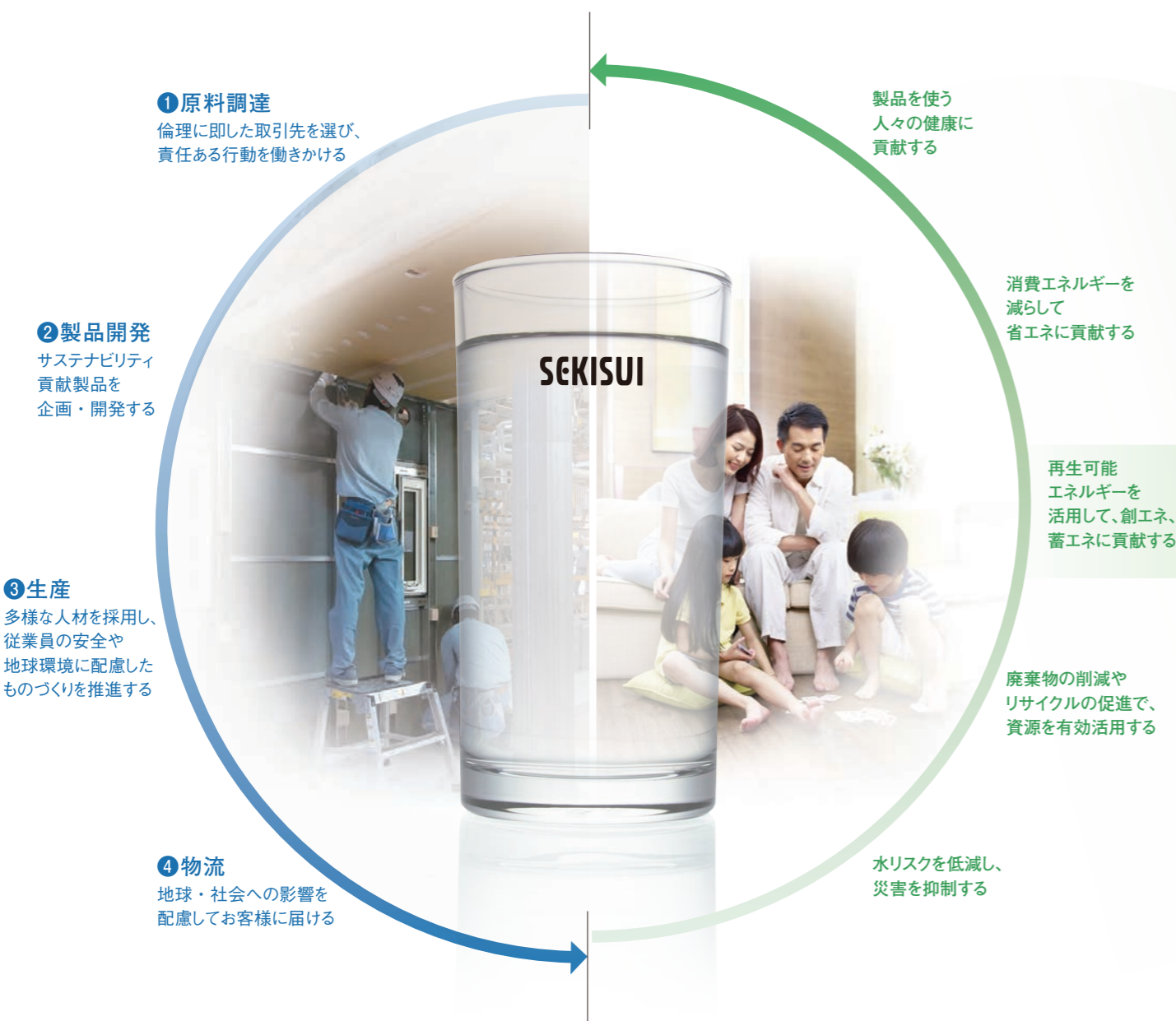


積水化学グループ
サステナビリティ貢献製品のご紹介

SEKISUI は、製品を作るときだけでなく、お客様に使っていただくときも、自然環境や社会環境の課題解決に貢献できる製品づくりに取り組んできました。

目標は、2030年までに、持続可能な社会を実現させること。

そのために、積水化学グループは、社内の取り組みだけでなく、サプライチェーンにおいても、お客様の手に渡ってからも、自然環境と社会環境の課題解決に貢献し続ける製品づくりに取り組んできました。持続可能な社会を実現するために、LIFEの基盤を支え、“未来につづく安心”を創造する企業でありたい。それが、私たちの願いです。



SEKISUIが貢献できること。

製品を生み出す側の責任として、自社内の環境・社会への配慮を徹底。原材料の調達から製品開発、そして工場での生産にいたるまでの製品ライフサイクルの全てにおいて、環境への負荷を低減し、倫理・規範を順守しています。

お客様が貢献できること。

お客様に製品をお使いいただくことで、再生可能エネルギーの活用による温室効果ガスの削減や、資源の有効活用、健康寿命の延長など、地球や社会への様々な貢献を実現しています。

地球と社会への貢献を限りないものにするために SEKISUI は、自社、サプライチェーン、顧客のすべてにおける持続可能性を追求しています。

企業が地球・社会のサステナビリティ向上に寄与する活動を継続していくためには、

製品を生み出すプロセスとそこに関わる企業の持続可能性が担保されることが重要です。

当社は、2020年度からガバナンス、サプライチェーンマネジメント、顧客満足度、収益性などの視点でも

製品・サービスを評価することで、地球と社会のサステナビリティに貢献する企業活動を展開しています。



SEKISUIが活動を維持できること

地球や社会に貢献する企業活動であっても、それが持続できなければ未来への貢献を果たすことはできません。SEKISUIは自らも成長することで世界のサステナビリティに貢献し続ける企業です。



顧客や取引先との関係が維持できること

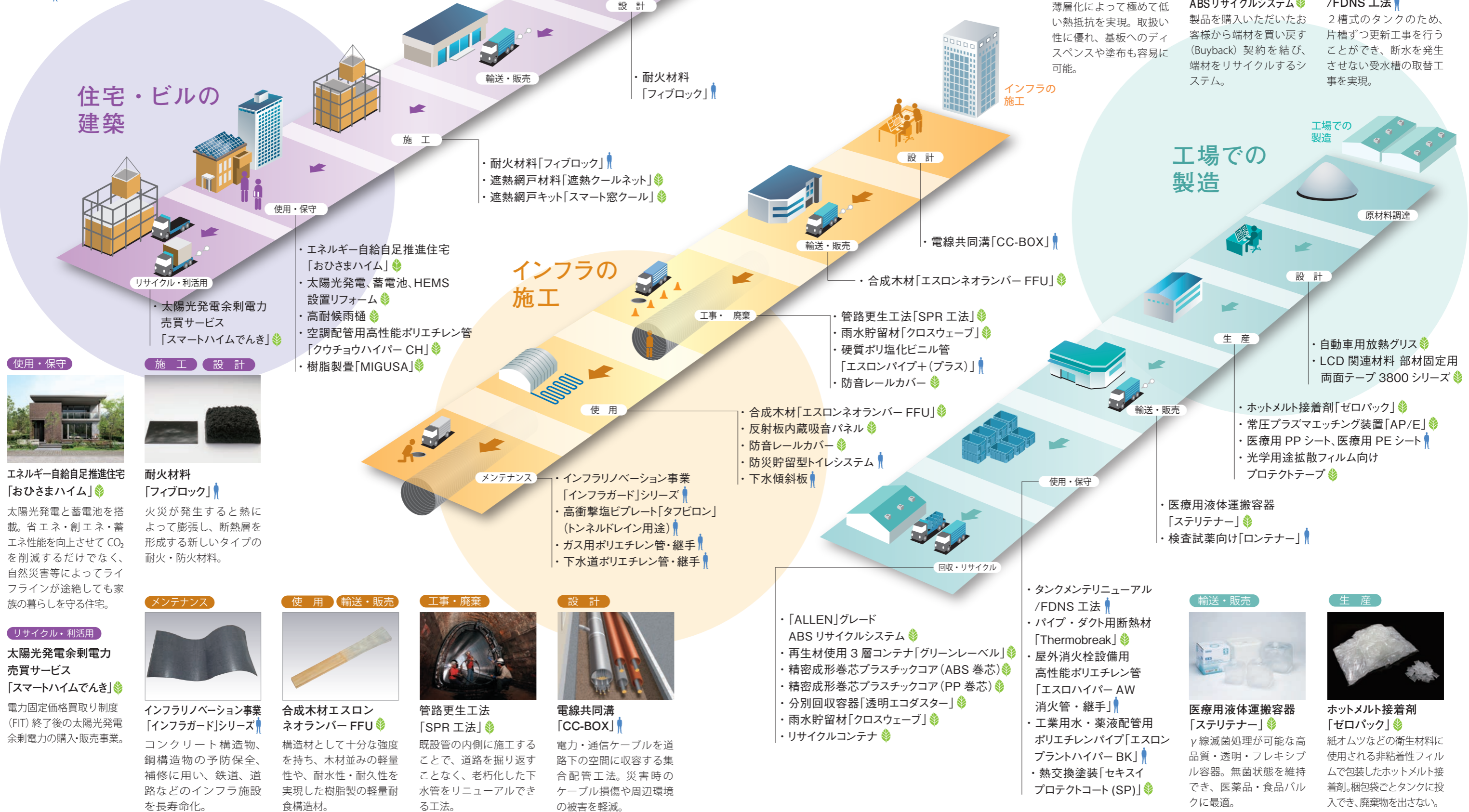
企業活動を継続していくためには、自社だけでなく、お客様や取引先におけるサステナビリティも重要です。SEKISUIは、すべてのステークホルダーと連携しながら持続可能な世界の実現を目指していきます。

お客様の事業活動から生まれる地球と社会への貢献

製品の設計から、生産、販売、廃棄、リサイクルまで。

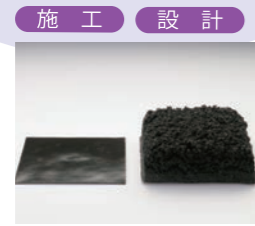
積水化学グループのサステナビリティ貢献製品は、事業活動のために当社製品をご利用いただいているお客様のさまざまなビジネスシーンで、地球と社会に貢献しています。

製品名に  がついているものは自然環境への貢献、
製品名に  がついているものは、社会環境への貢献を示しています。

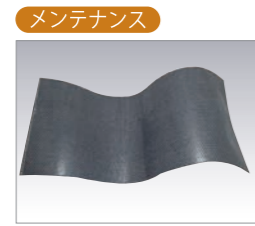


エネルギー自給自足推進住宅「おひさまハイム」
太陽光発電と蓄電池を搭載。省エネ・創エネ・蓄エネ性能を向上させて CO₂ を削減するだけでなく、自然災害等によってライフラインが途絶しても家族の暮らしを守る住宅。

太陽光発電余剰電力売買サービス「スマートハイムでんき」
電力固定価格買取制度 (FIT) 終了後の太陽光発電余剰電力の購入・販売事業。



耐火材料「フィブロック」
火災が発生すると熱によって膨張し、断熱層を形成する新しいタイプの耐火・防火材料。



インフラリノベーション事業「インフラガード」シリーズ
コンクリート構造物、鋼構造物の予防保全、補修に用い、鉄道、道路などのインフラ施設を長寿命化。



合成木材エスロンネオランバー FFU
構造材として十分な強度を持ち、木材並みの軽量性や、耐水性・耐久性を実現した樹脂製の軽量耐食構造材。



管路更生工法「SPR 工法」
既設管の内側に施工することで、道路を掘り返すことなく、老朽化した下水管をリニューアルできる工法。



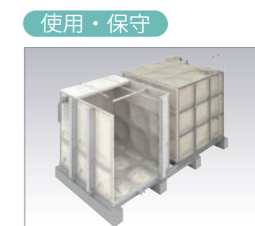
電線共同溝「CC-BOX」
電力・通信ケーブルを道路下の空間に収容する集合配管工法。災害時のケーブル損傷や周辺環境の被害を軽減。



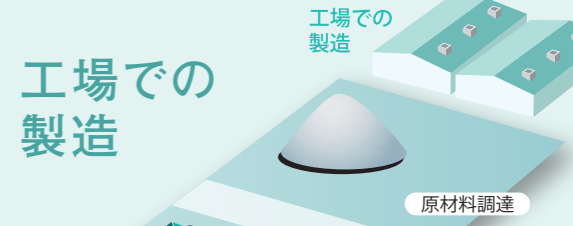
自動車用放熱グリス
薄層化によって極めて低い熱抵抗を実現。取扱い性に優れ、基板へのディスプレイや塗布も容易に可能。



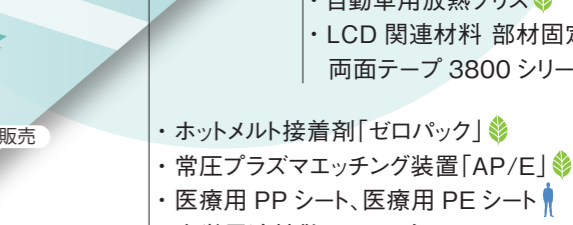
「ALLEN」グレード ABS リサイクルシステム
製品を購入いただいたお客様から端材を買い戻す (Buyback) 契約を結び、端材をリサイクルするシステム。



タンクメンテリニューアル/FDNS 工法
2 槽式のタンクのため、片槽ずつ更新工事を行うことができ、断水を生じさせない受水槽の取替工事を実現。



工場での製造
自動車用放熱グリス、LCD 関連材料 部材固定用両面テープ 3800 シリーズ



医療用液体運搬容器「ステリテナー」
γ線滅菌処理が可能な高品質・透明・フレキシブル容器。無菌状態を維持でき、医薬品・食品・バルクに最適。





ホットメルト接着剤「ゼロパック」
紙オムツなどの衛生材料に使用される非粘性フィルムで包装したホットメルト接着剤。梱包袋ごとタンクに投入でき、廃棄物を出さない。

暮らしの中で生まれる地球と社会への貢献


街で、工場で、インフラで、交通機関で。

積水化学グループのサステナビリティ貢献製品は、人々が暮らしの中で目にする様々なシーンで、あるいは、それを支える見えない部分でも、地球と社会に貢献しています。

製品名に  がついているものは自然環境への貢献、





製品名に  がついているものは、社会環境への貢献を示しています。

医療・介護分野


- ・検査事業 



糖尿病・感染症等の各種臨床検査薬、樹脂製真空採血管、分析装置などの事業を展開。病気を早期発見し、重症化や感染の拡大防止によって、健康寿命の延長に貢献。


- ・介護・自立支援設備「wells」 
- ・減災型高齢者住宅「ハーベストメント」 
- ・血液凝固自動分析装置コアプレスタシリーズ「CP3000」 
- ・医療用液体運搬容器「ステリテナー」 

建築分野


- ・フラクタル構造の日よけ材「エアリーシェード」 

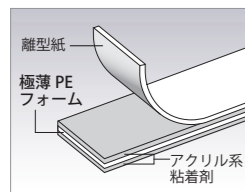


多数の葉で構成される樹木の構造にならった立体形状のユニットを組み合わせてつくる新発想の日よけ。温度上昇が少なく、木陰のような居ごちを実現。



- ・雨水貯留材「クロスウェーブ」 

電子機器関連

- ・LCD関連材料 機能フォームテープ 5200 シリーズ 



高い衝撃吸収性能を持つ、薄型発泡体両面テープ。携帯電話の液晶ディスプレイに採用され、落下による破損を防ぎ、防水性の向上に貢献。



- ・LCD関連材料 ギャップ制御用微粒子「マイクロパール SP、GS」 
- ・MLCC (積層セラミックコンデンサー) 用セラミックバインダー 

自動車関連

- ・遮音・遮熱中間膜「S-LEC」 



自動車用・建築用のガラスに用いる機能性フィルム。遮音・遮熱機能を高め、ガラスの薄肉化による材料の軽量化、エアコンの効率向上を実現。

- ・自動車床材用発泡体「Alveosoft」 
- ・自動車用放熱グリス 



航空機関連

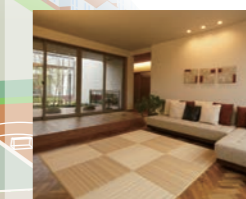
- ・航空機内装用熱成形加工用シート「KYDEX 航空機グレード」 





難燃性、耐衝撃性など、航空機業界の厳格な安全基準とデザイン性を満たしたリサイクル可能な成形部材。座席シート、トレイテーブルなどに使用され、軽量化によって燃料削減に貢献。

住宅分野

- ・樹脂製畳「MIGUSA」 

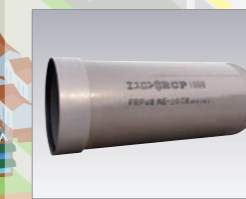


耐久性に優れたポリプロピレンと天然の無機材料で作られた畳。自然な風合いを持ちながら、天然のイ草を使った畳より長持ちし、資源の有効活用に貢献。




- ・スマートハイムシティ、スマートハイムタウン 
- ・遮熱網戸材料「遮熱クールネット」 
- ・遮熱網戸キット「スマート窓クール」 
- ・高断熱フロア・浴槽 

インフラ分野


- ・強化プラスチック複合管「RCP」 



ガラス繊維と不飽和ポリエステル樹脂、珪砂からなる多層構造の強化プラスチック管。優れた水理性、耐久性、軽量性を発揮し、トータルコストの削減にも貢献。



- ・管路更生工法「SPR工法」 
- ・ガス用ポリエチレン管・継手 
- ・下水道用ポリエチレン管・継手 

鉄道関連

- ・防音レールカバー 



鉄道レールの凹凸面をなめらかにして、走行中の騒音を抑制する防音レールカバー。独自の制振技術と構造により重量を軽減し、省資源化に寄与。

- ・合成木材「エスロンネオランバー FFU」 
- ・鉄道内装用熱成形加工用シート「KYDEX 鉄道グレード」 

地球・社会への貢献を経済価値に換算して数値化し、100%以上のリターンを持続するため、PDCA 活動を展開。

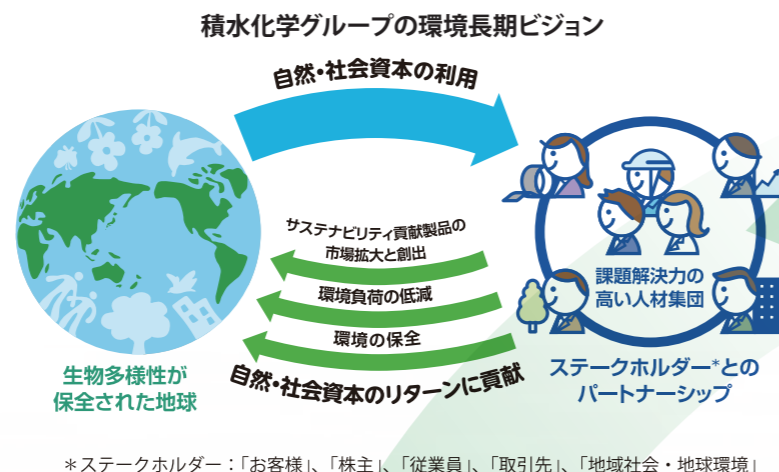
企業活動は自然・社会資本によって成り立っています。私たちは、自然・社会資本の利用によってかかる負荷を活動による貢献でリターンしていくため、「SEKISUI環境サステナブルインデックス※」と名づけた独自の評価手法を採用。2050年の実現を目指す「生物多様性が保全された地球(サステナブルな地球)」への貢献度を数値で確認しています。

※環境への負荷を100とした場合に、そのうち何%がリターンできているかを示したもの(東京都市大学の伊坪教授らによって確立された「LIME2」手法に基づく)。

Plan 計画する

自然・社会資本のリターン率
100%以上を持続!

地球や社会の持続可能性を高めるために何をすべきか。計画は、まずそれを明確に描くことから始まります。私たちは、2050年に向けて、積水化学グループの自然・社会資本のリターン率を常に100%以上にすることを目標として活動に着手しました。



Action 改善する

取引先まで巻き込んだ活動を展開

分析してわかったのは、自社においては製品を通じての貢献が一番大きいということ。そしてそれ以上に、お客様や取引先と連携した環境負荷削減活動が重要だということ。サステナビリティ貢献製品への取り組みは、こうした分析結果に基づくものです。



Do 実行する

目標達成をめざして3つの活動に注力

現在、積水化学グループは、「サステナビリティ貢献製品の市場拡大と創出」「環境負荷の低減」「環境の保全」という3つの活動に重点的に取り組み、開発、営業など各部門を巻き込んだ全社的な活動を展開しています。

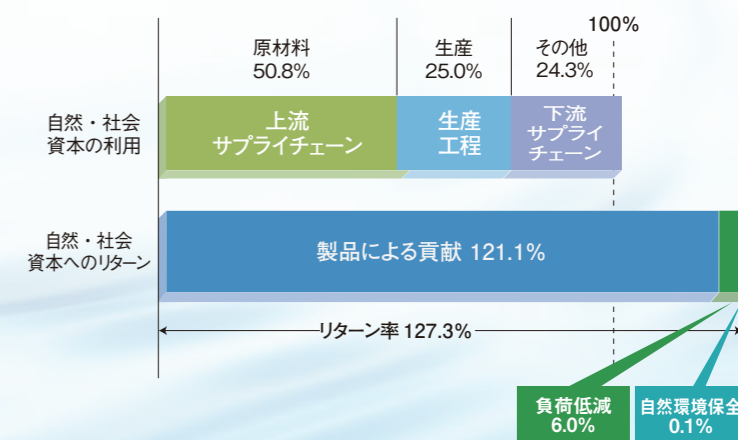


生産事業所における設備の熱漏れ状況の点検

Check 評価する

自然・社会資本のリターン率を「見える化」して評価

自然・社会資本のリターン率を分析する「SEKISUI環境サステナブルインデックス」を開発。製品のライフサイクルにわたる環境負荷を、温室効果ガスによる気候変動、資源枯渇、生態系劣化、社会資産などへの影響として算出しました。



サステナビリティ貢献製品から生まれる未来の暮らしがここに。 積水化学グループの総力をあげたまちづくりが進んでいます。

安心・安全で、環境にやさしく、サステナブルなまち。

そんな理想を思い描きながら、私たちは積水化学グループの総力をあげて未来のまちづくりに取り組んでいます。

積水化学グループが進めているまちづくり 「SEKISUI Safe&Sound Project」。

「Safe&Sound:安心・安全で、環境にやさしく、サステナブルなまち」というまちづくりのコンセプトを、幅広い積水化学グループの製品・サービスによって実現する計画です。当社のインフラ技術で地下部分の基盤を整備し、電力・飲料水等の確保によって在宅避難を可能にしたレジリエンスな住まいを提供します。このプロジェクトは、埼玉県朝霞市の「あさかりードタウン」から始まったものですが、それを全国に展開させようとしています。



「SEKISUI Safe & Sound Project」のイメージイラスト

太陽の力で暮らす家 「スマートハイム」	強化プラスチック複合管 RCP	耐震型給水管 「エスロハイパー」	熱膨張耐火材 「ファイブロック」	雨水貯留材 「クロスウェーブ」	戸建住宅向け 飲料水貯留システム	災害用 マンホールトイレ	電線共同溝 「CC-BOX」	高機能樹脂管 「MIGUSA」	フラクタル日よけ 「エアリーシェード」
------------------------	--------------------	---------------------	---------------------	--------------------	---------------------	-----------------	-------------------	--------------------	------------------------

まちづくりに採用されているサステナビリティ貢献製品例

TOPIC

ごみから化学製品を生み出せる、夢の新技术を開発！ 今、世界が注目する、積水化学の革新的な資源循環システム

日本で排出されるごみは、ほとんどが焼却処理されています。これを原料に変えて循環利用する世界初の技術が積水化学グループによって開発されました。この技術により、収集された燃えるごみを単一原料である合成ガスに変換し、このガスから微生物の力でエタノールを生成。枯渇が叫ばれる化石資源に頼ることなく、燃えるごみなら何でも原料として再利用できる、究極の資源循環システムとして世界の注目を集めています。

当社はBRエタノール技術の実用化・事業化に向けた最終段階の実証を行うため、岩手県久慈市に商用スケールの10分の1の規模の実証プラントを新設し、2021年度末に稼働を開始、実証事業を行う予定です。ごみを原料としてポリオレフィンを製造する技術の社会実装に向けて2020年より積水化学グループと協力関係を構築する住友化学は、2022年度から当社の実証プラントで生成したエタノールを原料としたポリオレフィンの試験的な生産を開始します。



2022年4月岩手県久慈市にて竣工した実証プラント

エタノール生成過程の発酵液と精製品

世界の持続的発展のために国連で提唱されたSDGs。 私たちは、世界が思い描く夢を追いかけている仲間です。

私たちが取り組んでいる、地球および社会に貢献する企業活動は、世界の持続的発展のために達成すべき17の課題として国連で提唱されたSDGs(エスディーゼーズ)の解決にも貢献しています。積水化学グループは、世界を構成するパートナーの一員として、これからも積極的な活動を推進していきます。



外来水草除去活動
(愛媛県西条市)



世界子どもエコサミット 2017



タイでのマングローブ植林

2015年、世界はこれからの地球が 解決すべき17の課題を共有しました。

私たちの暮らしや地球を守りながら、様々な問題を解決して豊かで幸せな未来を作る。この目的のために国連が2015年に提唱したSDGsでは、気候変動、資源枯渇、生態系劣化などをはじめとして、世界が団結して取り組むべき課題が明らかになりました。積水化学グループの製品・サービスなど事業を通じた地球と社会への貢献もこのSDGsの考え方に合致しています。

課題の解決に必要なのは、 企業が関与すべき責任範囲を広げること。

自社内での環境配慮だけでなく、社会と連携した対応が求められる中、当社は製品のライフサイクルのすべてにおいて今まで以上に配慮し、温室効果ガス削減に関しては原材料の調達先に働きかけるなど、サプライチェーンを巻き込んだ取り組みも始めています。今後もサステナビリティ貢献製品を中心とした企業活動で、お取引先様などのステークホルダーの皆様とともに、SDGsの課題解決に取り組んでいきます。



SDGs アイコンを表示するニューヨーク国連本部

©UN Photo/Cia Pak

1. 貧困をなくそう
2. 飢餓をゼロに
3. すべての人に健康と福祉を
4. 質の高い教育をみんなに
5. ジェンダー平等を実現しよう
6. 安全な水とトイレを世界中に
7. エネルギーをみんなに、そしてクリーンに
8. 働きがいも経済成長も
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 人や国の不平等をなくそう
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を
14. 海の豊かさを守ろう
15. 陸の豊かさを守ろう
16. 平和と公正をすべての人に
17. パートナリシップで目標を達成しよう



お問い合わせ先
積水化学工業株式会社
ESG 経営推進部
E-mail : esg@sekisui.com

サステナビリティ貢献製品やSDGsについて
ご紹介しているサイトです。どうぞご覧ください。



EduTown SDGs

2018年より、東京書籍株式会社と連携
して、小学校高学年～中学生の子供たち
がSDGsについて学ぶことができるWEB
サイト「EduTown SDGs」を開設。電子教
材の配信を開始することによって、次世代
に向けたSDGs教育活動を開始しました。



サステナビリティ貢献製品